

帯広地区バスケットボール協会

競技会等の再開に活動再開に向けたガイドライン

2020年6月20日、北海道バスケットボール協会から「バスケットボール活動再開に向けたガイドライン要約版(第2版)」が発行されました。これに基づき、以下に示す「バスケットボール活動再開(大会再開)に向けたガイドライン」を发出いたします。
なお、活動の再開および注意事項などについては、各自治体および帰属する所属長等の判断を優先していただきますようお願いいたします。

記

1. 大会に関わる全関係者について

- ① 原則マスクの着用(選手・審判は状況に応じて着脱、役員・観客は原則着用)。
- ② 入館、退館時の手洗い又は手指の消毒の徹底。
- ③ 入館前の検温
- ④ 風邪の症状、発熱、その他異変がある場合、会場入場不可
- ⑤ 政府、北海道知事から出ている「新しい生活様式」をもとに感染防止マナー等を遵守すること。
- ⑥ 飲食物については、嚴重に自己管理し、不特定多数が触れることがないようにする。
※ チーム内においても、スクイズボトルの共有、コップ等の共有は禁止。
- ⑦ 管内に立ち入るすべての人は運営者が準備する「チェックシート」を提出する義務を負う。
- ⑧ ゴミは全て持ち帰ること。館内のゴミ箱も使用しない。

2. 大会参加者(ベンチ登録選手以外も含む)について

- ① 「健康チェックシート」をチーム代表(顧問)に提出すること。また、選手以外のチーム関係者(観戦者を含む)は、各チームで把握し、主催者に報告する。
- ② 控室、アプ場等では可能な限り各チーム間の距離を取る。
- ③ ゲーム終了後、速やかに手洗い、手指の消毒を行うこと。
- ④ ゲーム、T0終了後は速やかに会場を出ること。

3. 一般観戦者

各カテゴリー、会場の指示に従うこと。

4. 大会役員、チーム責任者、引率顧問

- ① 参加選手(登録外含む)、観戦者、顧問の「健康チェックシート」をチェックし、参加の可否を検討する。また、チェックシートを運営者へ提出する。
- ② チームが体育館に滞在する時間を最小限に抑える工夫をすること。自主的な感染防止策を講じる指導を行うこと。
- ③ 万一、感染者が出た場合は、大会主催者に速やかに報告すること。
- ④ 大会主催者は、感染拡大防止への対策、配慮を徹底すること。

5. 新型コロナウイルス感染症に感染した場合の対応

「JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン」に沿って対応する。